2025年度　　浜松赤十字病院　（病床数　312床）【1年次】

受入人数	【1年次】　1名

常勤・非常勤	研修手当						勤務時間	休暇				当直／月	宿舎	社会保険・労働保険等
	基本手当		賞与		時間外	休日		有給		夏季	年末年始			
	1年次	2年次	1年次	2年次				1年次	2年次					
常勤	450,000円／月		900,000円／年		無	無	平日8:30～17:00	24日		有	有	3回（15,000円／回）	無　（住居手当支給有）	日赤健康保険組合、厚生年金、雇用保険、労災保険、医師賠償責任保険

○ 研修診療科（必修科目）について

科目	研修内容（手技・症例数・指導医数等）
内科	循環器内科・消化器内科・呼吸器内科を中心に、内科の総合的な診療を専門医とともに担当し、外来および入院患者への様々な対応を行い経験を積んでいきます。問診・診察・検査等を通じて症例や治療方法を学習し、指導医とともに個々の患者さんに最適な治療を提供するための土台をしっかりと築き上げます。（年間入院患者実数2,998名、年間新外来患者数3,663人、紹介率76.6%、逆紹介率216.2%、臨床研修指導医10名）
救急科	当院では救急部を設けていませんが、循環器内科を中心に輪番制で救急室を運営し、各科医師が強い協力体制をもって日々の救急対応を行っております。幅広い診療科を持つ病院が少ない浜松市北部エリアで、地域密着型の中規模病院として積極的に患者受入を行い、研修医の育成環境を整備しております。（※再掲　年間入院患者数2,013人、年間新外来患者数4,316人、救急外来で対応する1日平均外来患者数20人、年間救急車受入台数3,263台）
外科	外科は、上部消化管外科から下部消化管外科、肝・胆・膵外科、乳腺・甲状腺外科、こう門外科、血管外科（腹部・末梢血管）および創傷ケアと全領域を網羅し、腹腔鏡手術も積極的に取り入れております。外科初期研修においては、様々な症例を研修医が受け持ち、それに対して経験豊富な専門医が指導医として一緒に診断・治療を行っていきます。（年間入院患者実数766人、年間新外来患者数883人、紹介率86.8%、逆紹介率164.5%、臨床研修指導医7名）
小児科	常勤医2名体制で、主に地域の開業医から紹介される患者の治療に取り組んでいます。（年間入院患者実数167人、年間新外来患者数656人、紹介率59.2%、逆紹介率70.7%、臨床研修指導医2名）
産婦人科	当院の産婦人科はお産の取り扱いが無く、産科の研修はできません。在籍する産婦人科医は1名おり、日本産婦人科学会専門医・指導医であり、婦人科疾患に関しては研修することができます。
精神科	2年目に慶應義塾大学病院で研修する。
一般外来	内科系の診療科研修中及び地域医療研修中に、一般外来診察を経験していただきます。

必修科目の研修ができない場合、選択可能な診療科

麻酔科、整形外科、形成外科、脳神経外科、病理診断科

○研修アピール

当院は、昭和13年に開院した浜松市で最も歴史ある病院で、平成19年11月の新築移転後には中規模病院として静岡県内初の地域医療支援病院の承認を受けました。また、平成25年7月には災害拠点病院に指定されております。「人道と博愛」の赤十字精神と、最新の機器・設備による高度で専門的な医療の提供をはじめ、救急医療・災害医療を使命とする地域中核病院としての役割を担っています。

・診療科ごとの壁が無いため、各科指導医による横断的な指導を受けることができます。

○研修医からのメッセージ

以下、慶應義塾大学病院から研修医への注意事項

・外科研修はその他の外科系の診療科への振り替えは認めません。
・必修科目がある病院では、必ず必修科目を研修してください。振り替えは認めません。

研修実施責任者　　副院長　荻原　弘晃

※問い合わせ先

担当部署・担当者名：　総務課　中村

住所：　静岡県浜松市浜名区小林1088－1

TEL：　053-401-1111

E-mail：　redcross@hamamatsu.jrc.or.jp